

令和7年度久留米市中小企業成長経営支援事業実施業務
公募型プロポーザルの質問に対する回答

令和7年4月24日公表

No.	質 問	回 答
1	<p>・仕様書 2.実施目的、4.業務概要にある「将来的に地域中核企業として成長が見込まれる企業」とは、具体的にどのような業種、事業フェーズ、課題を持つ企業を想定されていますか？</p> <p>・成果目標（KPI）について、令和7年度中の短期目標に加え、3年後・5年後の中長期目標（仕様書 5.(3)①）を設定する際の考え方や、市が期待する指標例（売上、利益、雇用、新規事業展開など）があれば伺いたいです。</p> <p>・仕様書 5.(3)②にある「伴走型のコンサルティング支援」について、求められる関与度（例：月あたりの訪問回数、オンライン/オフラインの比率、具体的な支援内容）のイメージを伺いたいです。</p> <p>・「他の支援策・支援機関との連携を図ること」（仕様書 5.(3)②）とありますが、受託者に期待する連携の具体的なアクションやレベル感を教えてください。（関連：仕様書 5.(3)③）</p> <p>・コンサルティング支援の一環として専門家をチームに加える場合と、候補企業が直接契約する場合の具体的な判断基準について確認したいです。（仕様書 5.(3)④）</p>	<p>・候補企業の業種、事業フェーズ及び企業課題について、現時点で市での具体的な想定はありません。</p> <p>・売上や利益率等の個社の経営に関する目標だけでなく、域内取引の増加や従業員数・給与支給総額の増加等、地域経済への裨益に関連する目標の設定を盛り込んでいただく予定としております。</p> <p>・ご提案いただく予算額の範囲で、実現可能な支援内容（支援頻度・方法、訪問回数等を含む。）をご提案ください。</p> <p>・市が期待する役割については、仕様書に記載のとおりです。具体的な連携内容については、企画提案の審査対象となります。</p> <p>・専門家をチームに加えて支援するか、候補企業と直接契約していただくかの判断は、受託先・候補企業・専門家での協議により決めていただく想定です。（市での判断基準はありません。）</p>